

### ■韓国：世界の主要都市の中でソウル市のCO<sub>2</sub>排出量が最大

韓国の大手経済紙は 2018 年 6 月 11 日、ノルウェー科学技術大学（NTNU：Norges Teknisk-Naturvitenskapelige Universitet）が実施した「主要都市の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出量調査」において、ソウル市が最も排出量が多い都市として評価されたと報じた。同大学は、189 カ国の中から 1 万 3,000 都市を選定し、人口や所得、工業化などの資料をもとに CO<sub>2</sub> 排出量を試算した結果、ソウル市の排出量が 2 億 7,610 万 CO<sub>2</sub>t/年で、中国・広州市の 2 億 7,200 万 CO<sub>2</sub>t/年、米国・ニューヨーク市の 2 億 3,350 万 CO<sub>2</sub>t/年を上回り、最も排出量が多い都市であった。なお、韓国以外の都市の評価は、釜山市が 4,230 万 CO<sub>2</sub>t/年（50 位）、大邱市が 1,920 万 CO<sub>2</sub>t/年（126 位）などとなっている。